

■ 卒業者

**4 年制大学看護学科卒業 看護師**

寄附者のみな様、2011 年の東日本大震災の発生から大学卒業まで、奨学金という形でご支援いただき、本当にありがとうございました。

震災当時は混乱ばかりでどうしたらよいか分からず、友達とも働くしかないかな…と話しておりましたが、たくさんの方のおかげで 4 年間不自由ない大学生活を送り、この春、夢であった看護師になることができました。

働き始めて 3 ヶ月ほどたちますが、慣れない環境や、看護師として命を守る責任感、勉強することの多さに日々くたくたです。ですが、その中でも患者さんとの交流の中での嬉しい出来事、先輩方からの温かいフォローのおかげで日々頑張ることができています。

今は関東で働いていますが、いずれ岩手に帰りお世話になった方々の辛さに看護師として寄り添えるようこれからも頑張っていきたいと思います。

ありがとうございました。

**4 年制大学農学部卒業 総合職**

震災から 5 年が経ち、当時高校生だった私も社会人となりました。大学進学、卒業を果たし、今こうしていただけるのも、これまで御支援してくださった皆様のおかげであると感じております。

あの日、私は突然多くのものを失いました。周囲には支えて下さる存在も確かにありました。しかし、あの誰もが大変な状況で、これ以上周囲の方の負担になってはいけなと、両親と約束していた大学への進学をあきらめていたのも事実です。そんな私が進学を決意し、前に進めたのも、皆様の温かい支援があつてこそでした。「顔を知らずとも応援して下さる人がいる」という事が、いつも支えとなっておりました。感謝しても、感謝しきれない思いです。

現在私は、2 ヶ月間の新人研修を終え、新社会人として忙しくとも充実した日々を送っています。岩手県から離れた地には居ますが、今度は支えられる側から支える側となり、地元の力になりたいと思います。

最後になりますが、これまで御支援いただいた皆様、事務局の皆様にも心より感謝申し上げます。皆様の存在は、今後も私の支えとなっていくことでしょう。本当にありがとうございました。

**短期大学生生活文化学科卒業 事務**

今年の 3 月に東海地区の短期大学を卒業し、4 月に就職し社会人となりました。

学生時代は、学生寮で生活をし、寮でも学校でもたくさんの友人に恵まれ、楽しく思い出に残る生活を送ることができました。大学の友人は一生の友人です。卒業した今でも、休みがあれば会っています。進学していなければ、出会うことがなかったんだなと考えると、本当に進学という選択肢を与えてくださった寄附者の方々には感謝しております。

仕事を始めて 2 ヶ月が経ち、まだまだわからないことが多く不安もありますが、一つ一つの仕事に責任を持って精一杯励んでいます。

時間がかかると思いますが、誰からも信頼される事務員になりたいです。それから、家族、友人、今まで支えてくれたたくさんの方々に成長した姿を見せられるようこれからも頑張っていきたいです。

## 短期大学栄養学科卒業 ヨガインストラクター

いわての学び希望基金奨学金を御支援いただき本当にありがとうございました。

私は、いわての学び希望基金奨学金を給付していただいたからこそ、短期大学に通い、栄養士免許を取得することができました。短期大学では栄養士免許の取得にむけた勉強をする中で、栄養について知らなかった知識を得ることができ、自分の成長につなげることができました。また、学校生活でかけがえのない友達ともめぐりあうことができ、友達と共に勉強に励んだ日々、休日に遊びに出かけたこと、毎日がとても楽しく、新鮮で沢山の思い出も作ることもできました。

こうやって、充実した学生生活を送ることができたのは、いわての学び希望基金奨学金を御支援いただいたからです。本当に感謝しています。

私は現在、ヨガのインストラクターとして働いています。ヨガのインストラクターを目指そうと思ったのも短期大学在学中に就職活動をする中で決めました。栄養士とは程遠い仕事ですが、栄養の知識を生かせる場でもあるので、短大生活で学んだことを胸に、これからも自分らしく精いっぱい頑張ります。

本当にありがとうございました。

## 専門学校理学療法学科卒業 理学療法士

寄附者の皆様、いわての学び希望基金関係者の皆様、このような奨学生から情報や感謝の気持ちを発する機会を作って頂き、本当にありがとうございます。

私は4月から理学療法士として岩手で働いています。理学療法士の1人である前に、1人の社会人であることを日々実感しています。悩む時、忙しくて疲れてしまう時など様々な大変さもありますが、人を支援できるこの職が楽しく、うれしく、とてもやりがいを感じています。

この道を選ぶことができたことも、ここまで成長してこれたことも、震災から今日まで様々な人に出会い、つながれたことも、寄附者の皆様をはじめ、支援して下さった方々全てのお陰です。皆様がいて、今の自分がここにいます。本当にありがとうございます。

これからまだまだ困難が現れると思いますが、自分を支えてくれている人々がいることを忘れず、どんな壁にも向き合っていきたいと考えています。そして、私が努力し、それが誰かに還元され、笑顔が広がっていくことができれば、それがまた支援の恩返しにもつながるのかなと思っています。

感謝の気持ちを忘れず、日々努力を積み重ねていきます。

本当に有り難うございます。

## 高等学校卒業 公務員

私は、高校3年間、いわての学び希望基金から奨学金を頂いていました。主な使い道として、自宅から学校までの通学費、部活動で大会や合宿などを行った時の遠征費、活動費に充てさせて頂きました。

私は、学校までバスで通っていて、3ヵ月おきに定期券を購入していました。部活動は陸上競技部に所属していたので、他の部活動よりも大会や遠征が多く、活動費が多くかかっていました。ですが、頂いていた奨学金があったおかげで非常に助かりました。

高校を卒業した後は、公務員として毎日仕事に励んでいます。自分も、被災者ですが、今度は周りの人を助ける立場の人間になりたいと強く思っています。

## 高等学校卒業 設備管理

私は、3月11日の震災によって父親を失いました。数日間は家族の事で頭がいっぱいで、先の事を考える余裕がありませんでしたが、少し落ちついてから、頭に浮かんだのは金銭問題でした。当時の自分は中学生でしたが、学校を辞めなければならないかもしれないと考えていました。その時に親から奨学金の話を知りました。その時は、これからは学校に通えることを喜んでいただけでしたが、今になって考えると、私のために色々な人が支援してくれていたということなんだと思いました。その人達に対して直接恩返しできる機会は少ないと思いますが、他の困っている人々に対して支援をすることによって恩返しをしていきたいと思っています。

今、私は、住宅の上下水道の配管に携わることにより、被災者の復興に少しでも貢献しています。そしてこれからは色々な人の役に立つことで、私のことを支援してくれた人達に少しでも恩返しができるようにと思っています。

今までありがとうございました。

## 高等学校卒業 製造業

今までもらっていた奨学金のおかげで、ここまで成長でき、会社にまで入社できました。とても感謝しています。

これからは、自分が社会人の一人として、しっかりと生活していきたいと思っています。

## ■ 高等学校3年生

私たちのためにたくさん支援してくださり、とても感謝しています。

私は、調理師の資格を取るために勉強を頑張っています。将来は、調理関係の仕事に就いて、たくさんの人に喜んでもらえるように一生懸命働きたいと思っています。そのために、残りの高校生活を無駄にせず、もっと調理の勉強をして、調理の技術を身につけ、多くのことを学んで卒業したいと思っています。

私たちが何の不自由もなく暮らせているのは寄附者の皆様のおかげです。今まで頂いた御恩に答えるためにも、たくさんの人に支えられていることを忘れず、人の役に立つ思いやりのある調理師になりたいと思っています。

寄附者の皆様、本当にありがとうございました。

いわての学び希望基金へご寄附していただいた皆様方に心より感謝申し上げます。

私たちは今、それぞれの進路達成に向けて学業に励んでいます。私はまだ詳しい進学先は決定していませんが、決まった際には自分の第一志望校に行けるように一生懸命勉強しています。

こうして今、私たちが安心して勉強できるのは、いわての学び希望基金へご寄附して下さった皆様方の支援のおかげであると思っています。

これからも、ご寄附して下さった皆様方への感謝の気持ちを常に忘れずに、自分の進路達成に向けて、日々学業に励んでいきたいです。

このたびは本当にありがとうございました。

いつも、いつも寄附していただきありがとうございます。

私は高校卒業後、交通機関関係の会社に就職するため、日々、学校で努力しています。岩手を離れ、関東で家族と新しい友達と切磋琢磨して、みんなで就職できるように頑張っています。私は将来、地域の方々から信頼され、親しまれる職員になりたいです。

この度は沢山のご支援を頂きありがとうございます。

私は今、調理師を目指し、卒業と同時に免許を取得できる私立の学校に通っています。東日本大震災があり、祖母と母を亡くし、その日から調理師になるという夢を見つけました。自分が作った料理で沢山の人に喜んでもらい笑顔になっていただきたい、幸せになってもらいたい、これが私の目標です。

沢山の支援があって、高校にも通うことができ、夢に近づいてきています。周りの方々に支えられ私は今ここにいて頑張ることができました。本当に感謝しています。

星になって天国で見守ってくれている祖母と母に喜んでもらえるように頑張ります。心配・悲しみの涙ではなく、安心・喜びの涙を流してもらえるように。困らせたくないの、今自分がしなければならぬことを明確にし、日々努力を重ねたいと思います。

そして沢山の方々に支えられていること、助けてもらっていることを絶対に忘れません。おかげさまで、辛い日を乗り越えることができます。

残り少ない高校生活ですが一日一日を大事にし健康に気をつけ、最後まで気を緩めずに引き締めて頑張りたいと思います。

これからも何卒よろしくお願い致します。

いわての学び希望基金を給付してくださる方々には、感謝の言葉しかありません。

私は、東日本大震災で家が全壊してしまいました。これから先どうなるのか不安でいっぱいでしたが、学び希望基金を給付していただき、経済的な負担を軽減することが出来ました。

私は将来、接客関係の仕事に就職したいと思っています。そのためにも勉強など日々の生活をしっかりしていき自分の夢を叶えられるように努力していきます。そして、一人前の社会人になり少しでも恩返しできるように頑張りたいです。

本当に寄附してくれる方々には感謝しています。本当にありがとうございました。

この度は、奨学金を寄附していただきありがとうございました。

私も無事に3年生まで進級することができました。震災があったことで、人々の繋がりや心の温かさをとても感じることができました。

簿記検定や情報処理検定などの検定代を負担していただいて本当に助かりました。私は次の簿記検定に向けて勉強を頑張っています。残りの日数、しっかりと勉強して合格したいと思います。

私は高校卒業後、就職を考えています。これまで支援していただいたことを卒業後も忘れず、これからも過ごしていきます。

本当にありがとうございました。

私は父を亡くし、震災当時はうつむくばかりで、笑うことも少し無理をして笑っていた気がします。でも、あれから今年で6年になる今では、友人、家族と心の底から笑うことができ、勉強、部活動、学校行事に集中し、楽しんで没頭することができています。これらは、奨学金などの支援があり、不自由なく暮らすことができていますからです。

高校3年生である今年は、高校最後の部活動や学校行事、そして、人生の道を決めるといっても過言ではない大学受験があります。

最近では、高総体やクラスマッチがあり、悔しい思いをすることもありましたが、最後にはやりきったと思うことができました。クラスマッチでは、見事に私たちのクラスが総合優勝と応援賞を得ることができました。部活動とクラスマッチが終わり、向かうところは大学受験となりました。これからは毎日勉強づけの日々になりますが、つらさに屈することなく、頑張っていきます。

しかし、悩んでしまうことがあるかもしれません。その時は、このような奨学金支援や他の支援、また、応援をいただいている人の期待に応えられるよう壁を乗り越え、仲間たちと協力しながら、競いあいながら、励ましあいながら目標に向かい戦っていきたいと思います。

支援、本当にありがとうございます。これからも頑張りますので、よろしくお願いします。

私は、高校生活で、部活動を頑張りました。部活動には、たくさんの道具が必要です。奨学金の支援があり、部活動に集中して取り組むことができました。支援して下さった方々には感謝しています。

部活動も引退し、今度は受験に向けての受験勉強が本格的にスタートします。支援して下さっている方々がいるので、私も志望校合格に向けて頑張りたいと思います。

本当にありがとうございました。

この度は寄附をして下さりありがとうございます。

私はバスケットボール部に所属しています。大会でのお金の負担など、たくさんの支援ありがとうございました。そのおかげで、部活動に集中して取り組むことができました。

また、学習面でもこれからの考査に向けて勉強を怠らず日々勉強に励んでいき、進路を実現させたいです。残りの高校生活で、できるだけたくさんの資格の取得やたくさんの知識と技術を身につけ、自立していけるように毎日を無駄にしないで生活していきたいと思います。

今回の寄附の感謝の気持ちを忘れずに卒業まで頑張っていきたいと思います。

本当にありがとうございました。

この度は寄附をしてくださり、ありがとうございました。

震災が起きてから今までの間、全国各地からさまざまな支援を受けてきました。震災が起きてから5年がたった今でも、以前と変わらぬ支援をいただき、本当にありがとうございます。

私の家は、地震と津波により半壊しました。震災を通して、人の繋がりや、心の温かさをもっと感じることができました。食べ物や衣服など、生活用品がなく困った時に、皆様からの支援のおかげで苦しい日々を乗り越えることができました。

私は、就職を考えています。少しでも早く働いて今まで寄附してくださった方々に感謝して、これからも精いっぱい頑張っていきたいと思います。この感謝の気持ちを忘れず、いつか恩返しができるように頑張っていきたいです。

いわての学び希望基金に寄附していただいたみなさんに深く感謝したいと思います。

私は、小学6年生というこれから進学をひかえた時期に東日本大震災で被災しました。震災で家を失い、両親は会社も失ってしまいました。住む場所を失うというのは、何よりも大きな環境の変化でしたが、今では自宅も会社も再建して、震災が起きる以前と同じ生活を送ることができています。

みなさんからの寄附金のおかげで私は、部活動、学習の2つの面ですごく充実した活動ができています。部活動では、中学高校でバレーボールを行っています。その活動の中でたくさんの練習試合や遠征、大会等に参加することに寄附金を活用させていただきました。そして、技術の向上や精神面の強化を図ることができました。今では、最後の大会も終わりましたが、本当に良い高校での活動の1つになっています。

学習面では、今年受験生となり進路実現のために奮闘しています。私は将来、小学校の教師になりたいと思っているので、その夢を実現させるために大学へ進学しようと考えています。その際にも寄附金を活用させていただこうと考えています。

これからの将来、充実した道を歩むために今は高校生の時でしかできないことに全力で臨み学習はもちろんですが、それ以外でも様々な経験をして社会に出たときに自立して生活していけるくらいの力を身につけていきたいと思います。そして、自分は、つねに周りの人に支えられていて1人では生活していくことは絶対にできないんだということを頭に入れ、周りの方々への感謝の気持ちを忘れずに一日一日を大切にして生活していきたいです。

本当にありがとうございました。

この度は奨学金を寄附してくださり、ありがとうございました。

私は、将来看護師になるために大学への進学を目指しています。

このように、大学進学を目指すことができるのは支援をしてくださっている皆様のおかげです。必ず進路を実現し、看護師になり、地元の人達の力になりたいと思います。

これからも頑張っていきますので、ご支援宜しくお願いします。

私たちのために寄附をしていただき、ありがとうございました。今の楽しい学校生活を送れているのは寄附をしてくださった皆様のおかげだと思っています。

勉強では毎日の学習にまじめに取り組むことができ、その努力のおかげで色々な資格が取れました。部活動でも友達と仲良くまじめに取り組めており、高総体が終わる最後の最後まで集中して頑張りたいです。

こうして部活動や勉強に集中できたのも色々な方々に支えてもらって経験できたことだと思います。私は高校で学んだ事や経験したことを忘れずに自分の進路に生かしていきたいと思います。

これから始まる就職活動では高校生活で学んだ事を忘れずに自分の個性にあった会社を見つけていきたいです。そして社会に出て今まで育ててくれた親に親孝行をしたいです。

奨学金のおかげで学校生活もしっかりとおくれていると思います。ありがとうございます。

これから就職に向けての活動が本格的に始まってくるので頑張っていきたいです。これからも日々感謝し、生活していきたいです。

この度は私たちの為に多大なご支援本当にありがとうございます。

私は、初めて寄附者の方と面談をした時、多くの企業が参加してこの奨学金が成り立っていることが分かりました。なかには、大企業から県内の企業いろいろあることが分かりました。

私は、大学に進学したいと思っています。大学で勉強をして新たな発見や、自分の将来のことなどを考えて役立てて行きたいです。そのためにも今、勉強を頑張っって大学に合格できるように頑張ります。

今、高校で頑張っている事は、大学に進学するために進路に関係のある新聞の切り抜きをしたりして、進路に役立つ情報を集めています。また、毎日ニュースや新聞を見たりして最近の出来事などを調べています。最近は、特に歴史や苦手な教科の数学や英語を勉強して、苦手な教科を無くすように努力しています。

最後に、震災で家をなくしたり、親が亡くなったりした私たちのために奨学金を支援して下さいありがとうございます。多くの方々に感謝して勉強頑張っって行きたいです。

いわての学び希望基金奨学金をいただき5年になりました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

私は、美容の専門学校に進学し、将来は美容師になろうと考えています。専門学校は多額の費用がかかると知っていたので、進学できるか心配をしていました。高校生の今でも学費がかかっているのに、さらに多額の費用がかかると思うと就職しようかと考えた時期もありました。しかし、美容師になるという夢を諦めきれませんでした。進路について悩んでいた時、奨学金の詳細を知ることによって進学の決断をすることができました。

現在は、進学に向けて準備をすすめています。将来は必ず美容師になりたいと思います。そしていつか自分の店を持ち、それまでお世話になった人たちに恩返しをしたいと思っています。奨学金をいただいたこと、本当にありがとうございました。

この度は奨学金を寄附してくださって、ありがとうございました。

私は将来、児童福祉司になりたいと考えています。そのため、高校卒業後は大学へと進学し、心理学について学びたいです。今年はいよいよ受験の年となるので勉学にもより一層熱を注ぎ、自分が後悔しないよう今から励んでいきたいと思っています。

また、私は去年、さんさパレードに出場し賞を獲得出来たので、勉学だけでなく他の活動においても今しか味わえない時間を大切に、取り組んでいきたいです。

私がこのように希望を持ち、前へ進み続けられるのは、支援して下さる皆さんのおかげです。支援への感謝の気持ちを忘れず、残りの高校生活も楽しんでいきたいです。

本当にありがとうございました。

いわての学び希望基金にたくさんの寄附をしていただきありがとうございます。私たちは、支援や寄附のおかげで不自由なく暮らせております。

私は今、進路達成に向け学業に専念しています。将来の夢は、安定した生活を送ることです。その為にも、名のある会社に入り、一生懸命働くことが大切です。高校卒業までに身に付けた力を発揮していきたいと思っています。

また、今までにたくさんの支援をいただいたので、今度は自分ができる募金やボランティアなどに積極的に参加していきたいと思っています。

今回は、寄附をしていただき本当にありがとうございました。

この度は、奨学金を寄附してくださり、ありがとうございました。

私は高校卒業後、大学進学を目指しています。大学では法学部に進み、警察官になるための知識を身につけたいです。

私はサッカー部に所属していました。警察官になったら、そこで身に付けた体力と精神力を生かし、子どもと女性に優しい地域を作れるように頑張りたいです。

寄附してくれる方々の支援で、大学進学を前向きに考えることができました。本当にありがとうございました。

いつもご支援ありがとうございます。6月に入り2年間一生懸命頑張ってきた部活も終わり少し寂しく感じられます。

私が活動していたバレー部では同級生が3人しかおらず、その3人の中の1人はマネージャーなので同級生2人で1、2年生を引っ張って行くようでした。2人とも初心者だったこともあり、大変で辛いこともたくさんありましたが、最後までやり切り、1、2年生からも感謝され、とてもいい2年間でした。

部活が終わり受験生なんだと強く意識するようになりました。周りの友達もみな、部活が終わり、学校が終わっても残って勉強する生徒も増え、自分も頑張ろうと思いながら日々勉強しています。

私は将来獣医師を目指しています。しかし、獣医師になるためには私の成績ではまだ足りません。今は部活動も終わり、集中して勉強する時間も増えました。これからたくさん勉強して自分の第一志望の学校に行けるように頑張りたいです。

最後に、私はこの奨学金のお陰で楽しく高校生活を送ることが出来ました。本当にありがとうございます。いつかこの支援のお返しが出来るようになりたいです。

私のような顔も知らないひとりの子供に、このような寄附、応援を寄せていただき、ありがとうございます。

5年前、震災に遭い、故郷である岩手を離れて関東へと移り住みました。初めは、すぐには心の傷は癒えず、慣れない環境に戸惑ってばかりでした。それでも、今までの5年間くじけることなく頑張ってきました。それも、皆さまのように後ろから支えてくださった人たち、直接関わって支えてくれた先生や友人、親戚の人たち、私に関わってくださった全員の方のおかげだと思っています。

私には今、夢があります。それは美容師になることです。美容師になって再び故郷の岩手に帰りたい、そう思っています。そのために、私は卒業後、専門学校への進学を考えています。これから先、進む道のりは険しいと思います。私はそれでも一步一步しっかりと歩いていこうと思います。

皆さまのご支援、本当に感謝しています。皆さまのご期待のそえるかわかりませんが、私なりに一生懸命に頑張っていこうと思います。

本当にありがとうございました。

私はいわたの学び希望基金のおかげで生活面ですごく助かっています。だから、いわての学び希望基金をしてくれている運営の方にはとても感謝しております。

これからの自分の進路に向けて一生懸命いわての学び希望基金を無駄にしないように頑張っていきたいと思います。

この度は、大学進学に向けて奨学金にご協力いただきありがとうございます。

私は、将来スポーツトレーナーになるために大学に進学し、専門的な知識や技術を得たいと思っています。今は大学に進学するために高校での授業やテストを精一杯頑張っています。それと同時に部活動にも力を入れています。私は硬式野球部に所属し、日本一になることを目標に、勉強と部活動の両方を両立し、文武両道できるように頑張っています。

私はこのような目標をもって生活できているのは、周りで支えてくださっている方々や、奨学金でサポートしてくださっている方々の協力があるからだと感じています。

将来の夢を叶えるため、そして目の前の大学進学を実現するために、これからも周りで支えていただいている方々や、このように奨学金でサポートしてくださっている方々に感謝して頑張っていきたいと思います。

この度は、奨学金を寄附していただきありがとうございます。

私は、東日本大震災で母を亡くし父子家庭となりました。妹もいるため、父は生活費と2人分の学費を1人で稼がなければならず、とても余裕がありません。ですが、私がお金のことを気にせず志望する学校を目指し、夢や希望を持って学業に励むことができているのも寄附者様の支援のおかげです。

私は音楽部に所属しており、最後の大会は9月にあります。ほとんどの生徒が部活動を引退し、本格的に受験へ向けてシフトチェンジしている中、音楽部は9月まで学業と部活動の両立に努めなければなりません。不安はありますが、大好きな部活動を長く続けられる喜びも同じくらいあります。寄附者の皆様も応援して下さっているので、残り少ない部活動を全力で駆け抜けていきたいと思っています。

これからも頑張っていきますので、宜しく願いいたします。本当にありがとうございました。

私は東日本大震災で自宅が全壊してしまいました。現在は仮設住宅で暮らしています。父母とも震災後、収入が激減し経済的にも不安定な状態です。

今回の寄附金のおかげで両親の負担を少なくすることができました。

部活動遠征費、修学旅行費、教科書代などたくさんの寄附のおかげで毎日楽しく学校に通えています。

私は今、進路実現に向けて勉強と部活を頑張っています。たくさんの方々に援助してもらった御恩を忘れません。

本当にありがとうございました。

私たちの学習のためにたくさん寄附してくださり、ありがとうございます。

私は部活と勉強の両立を頑張ってきました。勉強面では1つでも多くの検定をとれるように毎日家で時間を決め勉強に励んできました。部活動では、バスケットボール部のマネージャーとして選手のサポートを行いました。部活動をしながら勉強というのはとても大変でしたが両立することができました。

今は、部活動を引退し、進路達成に向けて勉強に力を入れて頑張っています。また、残りの学校生活を充実したものにしたいです。

これからも頑張っていくのでよろしく願いします。

この度は、奨学金を寄附してくださりありがとうございます。

私は、吹奏楽部に所属しており、最後のコンクールに向けて練習しています。大好きな吹奏楽を3年間続けられたのも、たくさんの方の支えがあったからだと感じています。その方々に感謝の気持ちを伝えられるように、今年こそ東北大会以上に進めるよう、一日一日を大切に練習したいと思っています。

私が在学している高校に進学を決めたのは、吹奏楽を思いきり楽しみたいという思いからでした。自分の意思で決めたことなので、最後まで貫き通して悔いの残らないように、引退までの残り4ヵ月間、頑張りたいと思います。

私は将来、幼稚園の先生になりたいと考えています。ピアノを習っていた経験を生かしながら、幼児の成長を見守り、子供と一緒に成長できるような先生になりたいと思います。そのために、部活動も勉強も3年間の集大成として、今まで以上に力を入れ、自分の進路へとつなげていけるようにしたいと思っています。

最後の高校生活を、出会えた友達や先生への感謝を忘れず充実したものにしていきたいです。本当にありがとうございました。

この度のいわて学び希望基金を支援していただき、大変ありがとうございます。

震災当時、私は小学6年生でした。家は全壊し約2ヵ月間、避難所生活をしましたが、たくさんの方々に支えられ何不自由なく生活できています。

私は今、進学を目標に日々の勉強や部活動、生徒会活動を頑張っています。特に勉強面では、進学コースに進み、同じ進学を目標とした仲間と競い合いながらお互いを高めあって、進学がさらに確実なものとなるように頑張っています。

私は将来、看護師になりたいと考えています。進学先は地元から離れてしまいましたが、将来的には戻ってきて地元で働きたいと思っています。

この度は、私達のために奨学金を寄附していただき、本当にありがとうございます。皆さんが私達の将来を真剣に考えていただいていることに対して、いくら感謝してもしきれない程です。

学校では先日、クラスマッチが行われました。私はバドミントンと卓球に出場しました。私が出場した競技では満足のいく結果は得られませんでした。他の競技や別枠で行われた宝探しで得点を稼いだ結果、見事優勝することができました。仲間との団結がいかに素晴らしいものかを改めて実感した2日間でした。この団結力をそのままに、文化祭でも頑張ります。

また今年は本格的に受験に向けて勉強する年です。私は将来、高校の数学教諭として生徒に勉強を教え、生徒の進路を達成する手助けをしたいと考えています。生徒の進路を達成させるために、今私が進路を達成できるように、日々の学習を頑張っていきます。

奨学金を寄付していただいた皆さんのためにも、これからも精一杯生きていきたいと思います。

今、学校生活で特に力を入れていることは部活動です。この前の県高校総体では、団体戦、個人戦ともに優勝でき、インターハイの切符を手にすることができました。今後も東北大会、全国大会、国体と大会まで残りわずかですが、悔いの残らないように一日一日を大事に生活していこうと思います。そしてさらに上を目指して精進します。

この度は私たち震災遺児のためにこのような企画を興して頂き、本当にありがとうございます。

奨学金のおかげで、私の進路の幅がぐんと広がりました。感謝してもしきれません。現在私は、4年制の私立大学に入学しようと考えています。なりたい職業は具体的には決まっていますが、たくさんの人々を楽しませるようなことをしたいです。

高校では充実した生活を送っています。ソフトボール部に所属しており、ほとんど未経験者であるチームの中でたくさんの経験を積みました。暑い日も寒い日も仲間たちと声をかけ合い、励まし合いながら過ごした日々は良い思い出です。また、学校生活の中で、たくさんの友達を作ることが出来ました。行事や日々の授業も楽しいことがたくさんあります。

大学受験が大変であることはわかっています。しかし、寄附していただいた方々への感謝の想いを忘れず、進路達成に向けて日々精進していきたいです。そして、こうして支えてくれた方々への恩返しの意味としても、進学先で懸命に勉学に励み、故郷の役に立てるようになりたいです。

今回はこのような機会を与えて下さり、誠にありがとうございます。頑張りますのでよろしく願いいたします。

いわての学び希望基金に寄附をして頂き、ありがとうございます。おかげさまで、不自由なく勉学に、またクラブ活動に集中して取り組むことができています。

私は今、バスケットボール部に入り、5月に行われた岩手県高校総合体育大会で優勝し、7月下旬に行われる全国インターハイに向けて日々の練習に取り組んでいます。親元から離れ、兄と二人で下宿を借りているので実家も被災し、お金が心配になっておりましたが、寄附のおかげで助かっています。顔も知らない、名前も知らない方々にたくさん支えられているのだと感ずることができました。

私の将来の夢は、体育教師です。そのために、卒業したら大学に行こうと思っています。教師になり、子供たちに物事を教える立場になる者として、人を支えていくこと、人に感謝の気持ちを伝えること、人のために自分自身が起点となって行うことの大切さをより大事に学んでいきたいと強く思いました。

寄附者の方をはじめ、学校の先生方や両親などお世話になった方々に恩返しするためにもあと残り少ない期間を大切に、夏のインターハイと受験勉強に全力で取り組んでいきたいと思っています。

本当に支えてくださり、ありがとうございました。

この度はいわての学び希望基金に寄附して下さり、ありがとうございました。

私は東日本大震災で自宅が全壊してしまいました。家族は無事でしたが、その時はこの先どうなるのか不安でたまりませんでした。経済的にも不安定で、高校に通えるかどうか難しいところでした。

しかし、いわての学び希望基金のおかげで毎日ほとんど不自由のない生活を送ることができています。本当にこの助けがなければ、高校に進学し通学することができなかつたかもしれませんし、両親への負担も大きかったと思います。

私は看護師を目指しています。その目標に向けて勉強に励むことができるのは、寄附して下さった皆様のおかげです。本当に感謝しています。この感謝の気持ちを忘れることなく、これからも頑張っていきたいです。

本当にありがとうございます。

この度は、奨学金という形で支援していただき、ありがとうございました。

現在、私は、硬式野球部に所属し、レギュラーで出場しています。私にとっての最後の夏の大会、必ず甲子園に出場したいと思っています。そのため、日々の試合から全員で意識高く成長しています。私達の野球を精一杯発揮し、勝利を掴み取ります。

また、今年は受験なので、進路実現に向け、今まで以上に勉強に力を入れて頑張っていきたいです。

このように寄付をしてくださった方々がいて、奨学金を頂けたので大学進学に対して前向きに考えることが出来ました。

残り少ない高校生活を大切に一生懸命頑張りたいと思います。

本当にありがとうございました。

この度は支援していただき有難うございます。

私は今、部活動も終わり、専門学校のホテル科に進学するため毎日、学習に励んでいます。こうやって学習に取り組めているのは、寄附者様のおかげだと感じています。心よりお礼申し上げます。

私がホテル科に入ろうと思った理由は、兄の結婚式の時、ホテルマンの姿を見て、私もホテルマンになりたいと思いました。整容も立派で、私もそこから正していけないと思いました。その他にも言葉遣いもきちんとしていきたいと思っています。お客様お一人お一人が喜んでいただけるようなおもてなしをしたいと思っています。また、専門学校を卒業後は関東に行き、ホテルマンとして頑張っていきたいと思っています。

改めまして、この度は本当に有難うございます。

私は震災の年、まだ小学6年生でした。あの頃はただ、大変なことが起こったという淡い認識しかありませんでした。

あれから5年以上の時が流れ、その間、私は充実した学校生活を過ごしてこられました。その裏にはたくさんの方々の支援があったということ、私は決して忘れません。部活動のバス移動や道具、学校行事や教材の費用等、私達の生活の基盤を支えてくださったのは紛れもなく皆さんでした。

少し前に起きた熊本の大地震の時も、全国各地から様々な支援がありました。不測の事態に陥った時、世界中の人々が手を差し伸べてくれる、そんな素晴らしい人と人との絆に私は改めて気づき、感動しました。

震災は確かに私達からたくさんものを奪っていきました。ですが、この経験によってたくさんの人との繋がりや特別な出会いを得ることもできました。何かを失えば、必ず別の何かが見つけられる。私はそう信じています。

たくさんの人に助けてもらっていることに感謝しながら、これからも進み続けます。

たくさんの支援をしていただき、ありがとうございます。

私は今、部活動を頑張っています。野球部に所属し、甲子園を目指し、日々仲間と共に全力を尽くしています。予選大会まで残り少ないですが、一日一日を大切に、頑張っていきます。

私は、将来スポーツ関係の仕事をしたいと思っています。そのためには、大学進学しなければいけないので、学習面にも前向きに取り組んでいきたいと思っています。

本当にありがとうございました。

この度は、奨学金の寄附をしていただきありがとうございます。

私は東日本大震災の津波により家を失い、経済的に大きな痛手を受けてしまいました。今は仮設住宅に住んでおり、新しい住居のめども立たず、このまま高校に入学できるか不安でしたが、このいわての学び希望基金を受給することができました。そのおかげで経済的な負担も減り、無事に希望した高校に入学することができました。

高校に入学してからは、検定に必要な受験料や、進級した際にかかる新しい教科書代などに奨学金を利用させていただきました。

私は将来、自衛官として働きたいと思っています。そのために公務員試験の勉強を頑張っていきたいと思います。

本当にありがとうございました。

この度は、私のために奨学金という形で支援していただき、ありがとうございました。

私は、高校卒業後、大学に進学し、将来は臨床検査技師になりたいと考えています。

また、現在、私は吹奏楽部に所属し、夏の大会へ向けて毎日の練習に励んでいます。周囲の友人が部活を引退し、受験勉強に向かっていく中で部活と勉強を両立させることに不安はありますが、残り少ない部活動を大切にしたいと思います。そして、部活動引退後は、進路達成に向けて今まで以上に勉強に力を入れて頑張りたいです。

本当にありがとうございました。

私は、学び基金を頂きながら学校生活を送っています。学び基金のおかげで高校に通い勉強と部活動をしながら生活を送ることができています。

私は陸上部に所属しており、3年間活動してきました。陸上部で学んだことは、どんなことにも諦めない心と根性を学びました。練習では、つらいメニューを毎日こなしながら諦めない心を学びました。練習で計っているタイムを1本目より速くなれるように、疲労がたまっている時でも走る根性を学びました。

学校生活では、長時間集中できるように日々頑張っています。学校での読書や授業の中で社会に出るために必要な集中力を磨いています。寄附を受けながらみんなと一緒に生活できるので感謝の気持ちでいっぱいです。この気持ちを忘れないでこれからも生活していきたいです。

家では祖母が体調を崩しており、介護しながら4年間やってきました。祖母は、言葉を少ししか言えないため、毎日言葉を教えています。右腕が動かせないため少しでも筋肉を柔らかくするために右腕を毎日動かしています。祖母に必要な生活用品とつえを購入しました。毎日、祖母が少しでも言葉が話せるようになってほしいと思いながら介護をしています。

このような学校生活を送ることができるのは、寄附してくれている方々のおかげです。学び基金を送っていただきありがとうございます。

私たちの高校生活を支えていただきありがとうございます。

私は東日本大震災により、小学校、中学校、住んでいる家を失いました。その時はとても困ったし、大変な事がいっぱいありましたが、いわての学び希望基金により、大変な事や、困った事がなくなりました。

今では、自分の進路に向けて勉強を頑張っています。残りの高校生活を楽しく暮らしていきたいです。

奨学金を寄附してくださった方々、本当にありがとうございます。皆様のおかげで、高校卒業後の進路について具体的に考えられるようになりました。私は将来、保育士になるために進学を考えています。自分の夢を叶えるために、進学したい大学を定め、目標の達成に向かって勉強を頑張っています。寄附してくださった方々に感謝の気持ちを伝えるために、今自分の出来ることを精一杯やって、夢を叶えることで恩返しをしたいと思います。そのために勉強をより頑張りたいです。

私は今、吹奏楽部に所属していて、アルトサックスを吹いています。部員みんなで合わせて演奏することはとても難しいですが、私たちの演奏を聞いて、お客さんに喜んでもらったり、涙を流してもらったりすることから、とてもやりがいがある部活です。時には辛いときもありますが、7月に行われる最後の大会に向けて、みんなで頑張っています。

また、普段の日常生活でも友達とたくさん話したり、勉強で分からないところがあったら教えあったりして、とても充実した学校生活を送っています。

私が今このように充実した毎日が送れているのは、寄附してくださった方々が支えてくれたおかげです。皆さんに感謝の気持ちを伝えるために自分なりに出来ることを少しずつやろうと思っています。

本当にありがとうございます。

様々な形でのご支援本当にありがとうございます。

皆様のご支援のおかげで部活動でのバス代や宿泊代の負担が減り、部活動に集中して取り組むことができます。また、勉強面でもご支援を頂き、自分の目標を達成するための環境が整っている中で学習することができます。

現在、私は吹奏楽部で活動しています。コンクールでの宿泊代、野球応援でのバス代などを支援して頂きました。これらの支援に対する感謝の気持ちを忘れず、コンクールでは県大会金賞を目指して頑張ります。また、夏に行われるサマーコンサートでは、演奏を聞きに来てくださった方々に満足していただけるようなコンサートを企画しています。

私は将来、中学校の教員を目指して勉強しています。教員になり、東日本大震災で学んだ教訓、経験を震災を知らない子どもたちに伝えていきたいです。

このように私が自分の夢や目標に向かって努力できるのは、皆様のご支援があるからです。本当にありがとうございます。

今回は私達のためにたくさんのご支援を頂き、本当にありがとうございます。

私は先日部活動での最後の大会が終わり、今は大学受験に向けて本格的な体制を整えようとしている時期です。忙しい中で全力で部活動に励むことができたのも、ご支援してくださった皆様のおかげです。

震災時、私は小学6年生でした。身につけていたもの以外のすべてを失い、大きな不安ばかりが私の中にありました。母子家庭ということもあり、特に自分の将来に対しては具体的な想像が出来ず、ただ時の流れに身を任せるばかりでした。しかし、その中で中学、高校へと進学し、自分のやりたい事、やっていくべき事を見つけることができました。

あの日から今日まで、様々な壁にぶつかったり、諦めてしまいそうになったこともいくつかありました。しかし、皆様のご支援のおかげで解決できたことも多くあります。残り少しの高校生活、そして卒業した後も、この感謝を忘れずに日々生活していきたいと思います。

本当にありがとうございました。

私は、部活動と勉強を両立することを目標にして頑張ってきました。

部活動では、最後の高総体に向けて毎日練習に参加し、取り組みました。勝つことはできませんでしたが、いい雰囲気で大会に臨むことができました。これまで、支えてくださった保護者の方や指導して下さった先生方に感謝の気持ちを伝えたいです。

勉強では、介護福祉士になりたいと考えているので、高校卒業後は専門学校に入学したいと思っています。学校での授業や現場実習を大切に、進路目標達成に向けて頑張っています。進学することを許してくれた母に感謝の気持ちを伝えたいです。

支援して下さり、ありがとうございます。これからも頑張っていきますので、宜しくお願いします。

高校3年生の春、自分の進路に決着をつけることができました。本来なら親の負担を考えて国公立の大学を目指すものです。しかし、この奨学金のおかげで、第1志望の私立大学を受験できる後押しをしてもらい、感謝でいっぱいです。

私の将来の夢は、イルカの調教師になることです。水泳部であり、水に関わる仕事がしたいと考えていた時、子供の頃に憧れていたイルカの調教師という夢を見つけて、その実現を目指しています。しかし、今の私の学力ではイルカの調教師にはなれません。私は水泳部に所属しており、6月26日の大会をもって引退します。その後の高校生活は、勉強をするのみです。得意科目はさらに高い学力を目指し、苦手科目の克服できるように勉強します。

私は高校で頑張ってきたことが2つあります。1つ目はボランティア活動です。地元の保育園に行きました。一緒にプールで遊んだりしながら、保育士の仕事を1日体験できるという貴重な体験をすることができました。

2つ目は部活動です。年に1度、東日本大震災で被災した水泳選手が招待されて行われるイベントに参加しています。今年は私の震災の体験談を約3000人の前でスピーチしました。それだけでなく、日々の部活動も1回1回の練習を大事にして頑張りました。

残りの高校生活は、イルカの調教師になるために一生懸命勉強して、全力で頑張りたいと思います。ご支援いただき、ありがとうございます。

今回は私のために奨学金をご支援して下さいありがとうございます。

私は、囲碁・将棋部に所属しています。そしてもうすぐで大会に参加します。しかし、こうして部活に専念できるのは支援して下さいお陰です。

そして、最後に私は将来、整体師になるのが夢です。整体師になって多くの人を笑顔にさせたいです。ですので、これからもご支援よろしく願います。

震災から5年がたった今でも私は仮設住宅に住んでいます。3人の兄弟の内、兄2人は高校を卒業し就職しました。私は、兄たちがこれまでアルバイトや仕事をする事で家計を助ける姿を見てきました。私も今度の長期休みではアルバイトをしたいと考えていますが、そこでは私も兄たちと同じように両親の助けになれるよう頑張るつもりです。

今、熊本や他の地域でも被災し苦しんでいる方がいらっしゃいます。私も今までしてもらった分何か返せるように努力していきたいと思えます。

高校卒業後は旅館に就職したいと思っています。来ていただいたお客様が元気になれるような仕事をしたいです。

本当に今まで支援して下さりありがとうございました。感謝の気持ちで一杯です。

私たちのために奨学金を寄附していただきありがとうございます。

震災後、私はふるさとである岩手を離れて生活をしています。特に不自由なこともなく生活をする事ができています。これも寄附していただいた方々のおかげだと思っております。本当にありがとうございます。

現在、私は部活動の部長として高総体に向けて頑張っているところです。つらいこともたくさんありましたが、今思い返せば全て良い経験です。悔いの残らないよう、全力で試合をしてきたいと思います。

これからも、支援していただいている方々への感謝の気持ちを忘れず、将来に向かって頑張っていきたいと思います。

本当にありがとうございました。

私はよくサッカーの遠征や試合のときのお金を支援していただいています。とても感謝しています。

震災前に引っ越してきて、以前親が勤めていた会社を父が辞めることとなり、その後なかなか仕事に就くことができず、やっと手にした職では収入があまりよくありませんでした。母親も妹の子育てで仕事することができませんでした。そんな時、先生からいわての学び希望基金の話をされ救いの手だと思いました。

また、私は小、中とサッカーを続けていたので、高校でも続けたいと思い、サッカー部に入部しました。入部してからサッカー部では試合はもちろん遠征もあり、これらには毎回多額のお金がかかりました。サッカー以外にも、修学旅行のときも同様に支援していただきました。

特にお金がかかったのが、サッカー部での遠征です。これは年度ごとに2回あり、遠征があるごとに親も苦労していて、いつもお金を出してくれている親に感謝と申し訳ない気持ちでいっぱいでした。でも、支援していただいているから親の負担も減り、安堵の表情をうかべていました。また、自分も色々な方々からサポートしていただいて、感謝しています。

これからも色々なことに挑戦し、がんばります。ほんとうにありがとうございます。

いつもたくさんのご支援、ほんとうにありがとうございます。

奨学金のおかげでたくさんのごことにチャレンジできました。その一つとして、私には夢があり、その夢を実現させるために専門学校へ行き、専門的な知識を学びたいと思っていました。でも、うちにはお金に余裕がないのであきらめかけていました。そんなときに奨学金のことを知り、受けることができました。この奨学金があったからこそ専門学校に行く事を決めることができました。

みなさんからいただいた奨学金をありがたく、大事に使い、しっかり学んできたいと思っています。

この度は、奨学金を寄附していただきありがとうございました。

私は、高校卒業後、進学したいと考えています。まだ、明確な進路は決まってません。バドミントン部を引退し、これからは今まで以上に進路に向けて考えなければなりません。早く自分のやりたいことを見つけて進路を実現できるように、頑張りたいです。

奨学金を寄附してくださる方々のためにも、後悔しないよう勉強に励みます。

本当にありがとうございました。

5年前の震災で多くのものを失ってしまいました。なにもかも一からのスタートになってしまい、学校に通うのも一苦労という状況に追い込まれてしまいました。

しかし、今は皆様の寄附のおかげで周りの人と同じように、何不自由なく生活することができています。学校へ通わせていただいていることに常に感謝の気持ちを持ちながら一生懸命勉強に取り組んでいます。そのおかげでたくさんの検定を取得することができました。

そんな私は今、大学に進学しようと受験勉強に取り組んでいます。自分の進路に向け努力をしていきたいと考えています。

自分がこのように学校に通うことができ、夢まで持ち続けられているというのは皆様のおかげだと思っています。感謝してもしきれません。本当にありがとうございます。今の自分では恩返しすることはできませんが、支えて貰ったことを忘れず次の人たちにつなげていきたいです。

いわての学び希望基金に寄附していただきありがとうございます。

私は将来、弁護士になりたいと考えています。そのために、高校卒業後は法学部に進学できるように日々の勉強に取り組んでいます。

今後も進路を達成できるように、より一層勉強に励んでいきたいと思っています。

この度はいわての学び希望基金の給付、本当にありがとうございました。

高校3年生となり、早くも3ヶ月が経とうとしています。私は大学進学を進路目標としています。受験勉強では苦手な英語に特に力を入れながらも、他の教科とバランスをとりながら、受験本番までの時間を大切にしながら日々頑張っていきたいと思っています。

また、私は文学部に所属しています。私の部活動は夏休み明けにある文化祭に作品を展示してから引退することになっています。そのため、部としての活動はありませんが、作品を作るための時間も必要となってきます。勉強と作品作りと学校行事と、やることはたくさんありますが、どれも力を入れていきたいと思っています。

東日本大震災が起こってから、5年の月日がたちました。被災した私が今このように、学校生活を楽しみ、勉強に励めるのも、支援して下さった皆様のおかげです。感謝の気持ちを忘れず、これからも頑張っていきますので、今後ともよろしくお願いします。

この度はいわての学び希望基金に寄附して下さり、ありがとうございます。

震災で漁師である私の家の船は流され、収入が減ってしまいました。学校での教材費や検定費、修学旅行費など心配な面がありましたが、いわて学び希望基金のおかげで、たくさんの検定を取得することができましたし、修学旅行も高校生活の大切な思い出となっています。

震災後、苦労する面もたくさんありましたが、今高校3年になって楽しい学校生活を送れていることがとても幸せです。まだまだ復興には時間がかかると思いますが、私は地元に残り、少しでも復興に貢献できるように頑張っていきたいと思っています。

寄附金を提供して下さった方々には本当に感謝しています。この感謝の気持ちを忘れることなく、これからも何事にも頑張っていきたいと思っています。

本当にありがとうございました。

この度は、奨学金を寄附してくださり、ありがとうございます。

私は将来、福祉や介護関係の仕事に就きたいと思っています。そのために、勉強に一生懸命取り組んでいこうと思います。

これからも頑張っていきます。本当にありがとうございました。

私は進学したいと考えており、たくさんのお金が必要です。ですが、いわての学び希望基金のおかげで大会などのお金が返還され、とても助かりました。寄附者の人がいるからよりよい学校生活を送れるのだと思います。本当に感謝しています。

私は5年前に東日本大震災を経験しました。そのときに私の町はたくさんの被害を受けました。海にかかっていた鉄道は破壊され、私の家は半壊ですみましたが、全壊して住む家がなくなった友達もいます。しかし、この5年の間に町は復興し、壊れた鉄道はなおつつあります。ほかにも野球場や魚市場なども復興することができました。

私は中学校を卒業したあと、近くの高校に入学し、今は高校3年生です。高校ではラグビーを始めました。最近が高総体がありましたが結果は4位でした。しかし8月から10月にかけて行われる花園予選で優勝するため、日々練習しています。

私は、高校を卒業したら福祉系の大学か専門学校に行きたいと思っています。理由は、震災を通して私は色々な方々に支えられてきました。自衛隊の方々や寄附してくれた方々、学校の先生、家族などたくさんの人に支えられ、今の自分があります。自分が何が得意かを考え、福祉系の仕事につきたいと思いました。まだ、学校などで迷ってはいますが、がんばってその道に進みます。

今までたくさんの支援ありがとうございました。今の自分は支援してくださった方々のおかげで生きています。これからも精一杯生きていきます。

多大なるご支援をありがとうございます。もし本奨学金の給付がなければ、私は大学進学を目標にすることはできなかったと思います。感謝してもしきれないほどです。

私は、岩手県外の経済系の私立大学へ進学するために、現在勉学に励んでいます。大学卒業後は、中学の頃からの夢である雑誌編集者になりたいと考えています。よって、高校3年生の今、進学に向けて受験勉強を着実にしています。自分の得意教科は更に点がとれるようにし、逆に不得意教科は、まず基礎からやり直し、一つ一つ確実に理解するようにしています。教科以外に不安なのが面接試験ですが、話す内容をより一層深めるため、新聞やテレビのニュースに目を通したりと今からできることをしています。目標は勿論大学合格なのですが、合格者の中でも上位に入りたいと思っています。

以上のことから、もし支援がなかったら、私の将来の夢はおろか、そこまでの道もとざされていたと思います。私は、皆様から支援されているということを忘れずに日々励んでいきたいです。

本当にありがとうございます。受けた恩をいつか返せるようになりたいです。

## ■ 高等学校 2 年生

私は、東日本大震災で家が全壊し住む場所を失いました。以前より母はなく、父と祖父母と暮らしていましたが、震災で祖父も亡くしました。震災後、祖母は体調を崩し、現在私は、祖母の介護をしながら高校生活を送っています。日々生活するのが本当に大変です。

今私が高校に通えているのは「いわての学び希望基金」の支援のおかげです。教科書代や制服代などの支援を頂いて、高校生活を送ることができています。寄附をしてくださる方がいるのおかげです。本当にありがとうございます。

私は将来、祖母の介護経験を生かして介護士になると決めています。立派な介護士になれるように、高校での勉強をしっかりと頑張っていきます。

## ■ 高等学校 1 年生

私は今、県外で自分の目標に向かって頑張っています。

私の目標はプロサッカー選手になることです。自分の目標を達成するにあたって、食事や友達と自由に遊ぶことなどを我慢したり、試合や練習でうまくいかなくて、辛かったりすることがあります。しかし、振り返ってみると、当初よりもパスを出す判断やポジションのとり方などが確実に向上しているので、毎日が楽しく少しずつ目標に近づいていると感じています。

一人で岩手県外に行くことで気付いたことがいくつかあります。親元を離れ寮生活をする中で経験したことは、自分の汚した洗濯物を自分で洗うことの大変さです。親のありがたさを知りました。もう一つは集団生活の中で規律を守って生活することの大切さを知ったことです。自分で何でもやりながら生活することで自分が成長していることを感じます。

私がこの舞台に立てるのも、一つはこのいわての学び希望基金の支援を受けることができたからだと思います。岩手県民として、これからも頑張っていきます。

## ■ 保護者

いつも一方ならぬお力添えにあずかり、誠に有難う御座います。

この度、お陰様をもちまして、震災発生当時、中学 3 年と中学 1 年だった子どもたちはそれぞれ無事に学校を卒業する事ができました。

震災当時、父親が行方不明となり、先の見えない不安な状況でしたが、皆様からのご厚意によりまして、不自由なく勉学に励むことが出来ました。

本当に有難う御座いました。

この春から、学校で取得した資格を生かせる企業にそれぞれ就職し、2 人共に社会人としての生活をスタート致しました。

これからも、皆様より頂いた心遣いを忘れず、将来少しでも何らかの形でお役に立てるような人間になって欲しいと思っております。

5 年間、大変お世話になりました。誠に有難う御座いました。